

トマトを栽培される皆様へ！

トマト黄化葉巻病の 蔓延防止にご協力ください

長生地域農林業振興協議会

長生農業改良普及事業協議会

トマトの重要病害「おうかはまきびょうトマト黄化葉巻病」の発生が、長生郡市管内で広がっています。この病気はタバココナジラミ（害虫）が伝染させるウイルス病で、この病気が蔓延してしまうと、トマト生産（出荷）は大きな打撃を被ってしまいます。

トマト産地を守るためには、**トマトを栽培する皆様の協力が必要です。**

他のトマトへの伝染を防ぐためにも、

- ① 発病した株を見つけたら、出来るだけ早く抜き取り、適正に処分する。
- ② 栽培終了時には、適正な処理を行う。

などの対策の徹底にご協力ください。

よろしくお願い申し上げます。

適正な処理方法などは裏面をご覧ください ⇒

トマト黄化葉巻病の特徴

先端部分にある葉が黄色くなり、葉が上や下に巻くような症状が特徴です。症状が進むと、株全体が黄化萎縮し、開花しても実がつかなくなってしまうます。



- 右の写真のような症状が典型的なトマト黄化葉巻病の症状です。

**トマトを栽培されている皆様に
必ず実施していただきたいこと**

◎ トマト黄化葉巻病を見つけたときは

写真のようなトマト黄化葉巻病の症状を見つけたときは

- ① 症状の見られるトマトの株を抜き取り、本数が少なければ **肥料袋等に入れて密封** してください。本数が多ければ、**抜き取った株の上にビニール等を被覆** してください。
- ② ①の状態をしばらく継続し、**トマトの株が完全に枯死していることを確認** してから土に埋める等の処分をしてください。
- ③ 症状がみられない場合も、栽培途中で発生する葉や果実などの残渣は、同じように処分してください。

◎ トマト栽培が終了したときは

ハウスで栽培している方

- 栽培終了後、**コナジラミが外へ逃げないようにハウスを閉め切り、トマト株を抜き取る（根を抜く）か、地際で切断して、トマトの株を完全に枯らしてから、残渣を処分** してください。

露地で栽培している方

- トマトの株を抜き取り、集めた**トマト株上に必ずビニール等を被覆し、トマト株を完全に枯らして**から、残渣を処分してください。